



2022年6月23日

各 位

会 社 名 キッズウェル・バイオ株式会社
代表者名 代表取締役社長 谷 匡 治
(コード番号：4584 グロース)
問 合 せ 先 執 行 役 員 栄 靖 雄
経 営 管 理 本 部 長
(TEL. 03-6222-9547)

ラニビズマブ バイオシミラー (GBS-007) の 受注増加に対する資金調達の補足説明資料

当社は、本日開示いたしました「資金の借入に関するお知らせ」及び「第三者割当による第4回無担保転換社債型新株予約権付社債並びに第15回新株予約権の発行に関するお知らせ」のとおり、当社のバイオシミラー事業において、ラニビズマブバイオシミラー（開発コード：GBS-007）の原薬及び製剤の受注増への対応、及び長期安定供給等を目的とした製造販売体制に係る設備増強を目的とした資金調達を実施することといたしました。つきましては、これら2件の組み合わせによる資金調達を総括した補足説明について、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 資金調達の目的及び理由

当社は、2022年5月12日付「2022年3月期 決算補足説明資料」において「中期経営計画-KWB2.0-」公表し、乳歯歯髄幹細胞（SHED：Stem cells from human exfoliated deciduous teeth）を活用した細胞治療事業を成長戦略の要と位置づけ、海外展開も見据えた研究開発活動を強化していく方針を打ち出しております。このSHED事業実現のためには、バイオシミラー事業におけるGBS-007含めた上市済み製品がもたらす安定的なキャッシュフローの獲得による当社の財務基盤強化、バイオ技術及び事業化ノウハウの蓄積という観点が重要であり、これらも企業価値向上に向けた成長戦略の一環となります。

このような状況の中、2021年12月より千寿製薬株式会社より販売が開始されたGBS-007の販売状況が好調であり、当社においても想定を越える受注に伴い、急遽増産への対応が必要となりました。このような状況を踏まえ、足元の増産に向けた運転資金、及び中長期的な安定供給を実現するために生産体制の設備増強に向けた資金が必要となり、これら2件の必要資金につき、それぞれ取引先銀行からの長期借入、第三者割当による転換社債型新株予約権付社債並びに新株予約権発行による資金調達を実施いたしました。

当社は、今後も「こどもの力になること、こどもが力になれること KIDS WELL, ALL WELL」というビジョンの基、小児疾患・希少疾患・難病を主要ターゲットとして定め、これらの疾患に悩む患者様、そのご家族や介護者の方を含めた包括的なケアを目指して、新薬のみならず新たな医療の開発・提供に取り組んでまいります。

2. 資金調達に関する補足説明

別紙「GBS-007の受注増加に対する資金調達の補足説明資料」をご覧ください。

以 上

GBS-007の受注増加に対する 資金調達の補足説明資料

2022年6月23日

キッズウェル・バイオ株式会社

- GBS-007（ラニズマブバイオシミラー）の**販売状況が好調**
- **想定を越える受注**に伴う、増産への対応が必要



**GBS-007の“増産に対応する運転資金”と
“中長期的な安定供給のための設備増強資金”が必要となった**

GBS-007の概要	<ul style="list-style-type: none">• 加齢黄斑変性症の治療薬• 抗VEGF抗体薬ラニズマブのバイオシミラー• 眼科領域初、唯一のバイオシミラーとして2021年12月より販売開始
対象疾患	<ul style="list-style-type: none">• 中心窩下脈絡膜新生血管を伴う加齢黄斑変性• 病的近視における脈絡膜新生血管 ⇒ 加齢とともに眼球の中で視力をつかさどる黄斑に老廃物が蓄積あるいは黄斑部に新生血管が生じ、物が見えにくくなる病気
開発パートナー：千寿製薬(株)	<ul style="list-style-type: none">• 眼科・耳鼻科用医薬品を広く手掛け、眼科領域に高い実績を持つ国内有数の企業
抗VEGF抗体薬市場	<ul style="list-style-type: none">• 既存の加齢黄斑変性症 治療薬の国内市場 ルセンティス、 アイリーア、 ベオビュ、 バビースモ

GBS-007の受注増加に対応するための資金調達

みずほ銀行

長期借入金
10億円

CVI Investments, Inc.

エクイティファイナンス
転換社債：5億円
+
新株予約権：4億円

運転資金

受注増加に対応するための運転資金

設備増強資金

長期安定供給実現に向けた
製造能力拡大のための設備増強資金

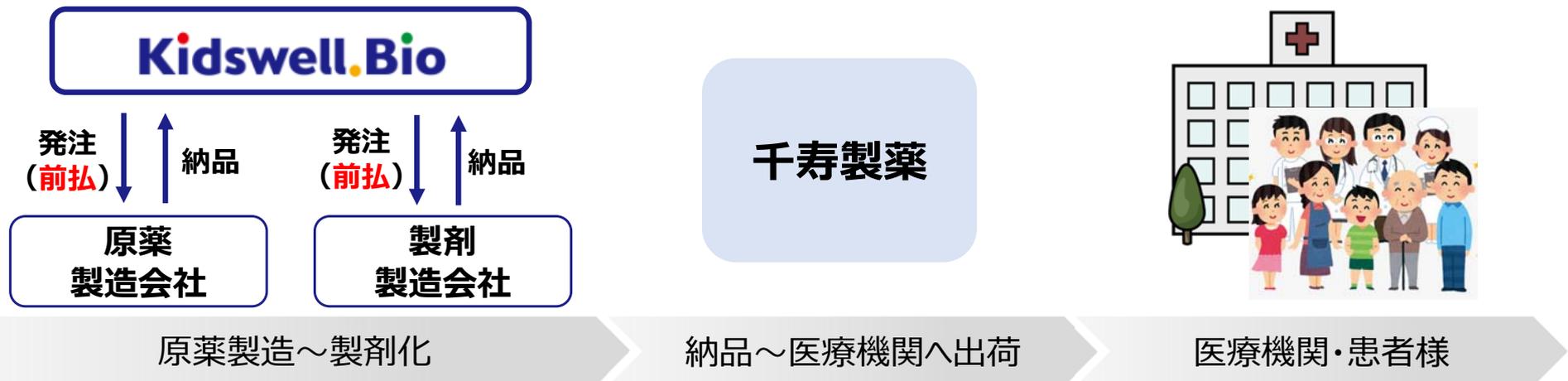
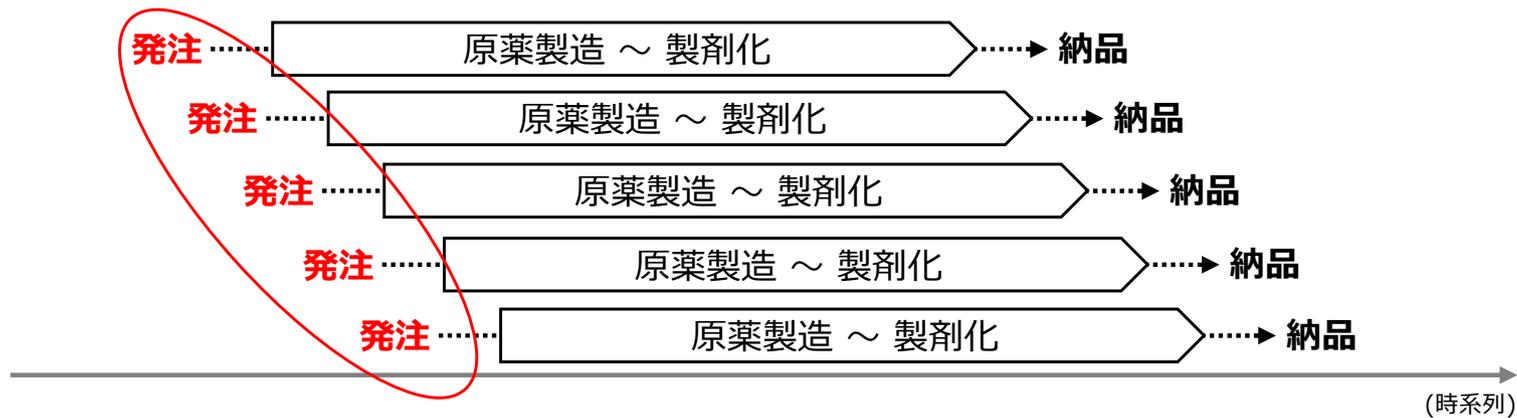
GBS-007 (ラニブズマブバイオシミラー)

Kidswell.Bio

- GBS-007の受注増加によって原薬製造・製剤化における前払費用（立替金）が急増
- ⇒ みずほ銀行からの借入金を**運転資金**に充当し、GBS-007の**増産**を推進する
- ⇒ バイオシミラー事業のより確実な収益貢献の確保に繋げる

前払費用の増加

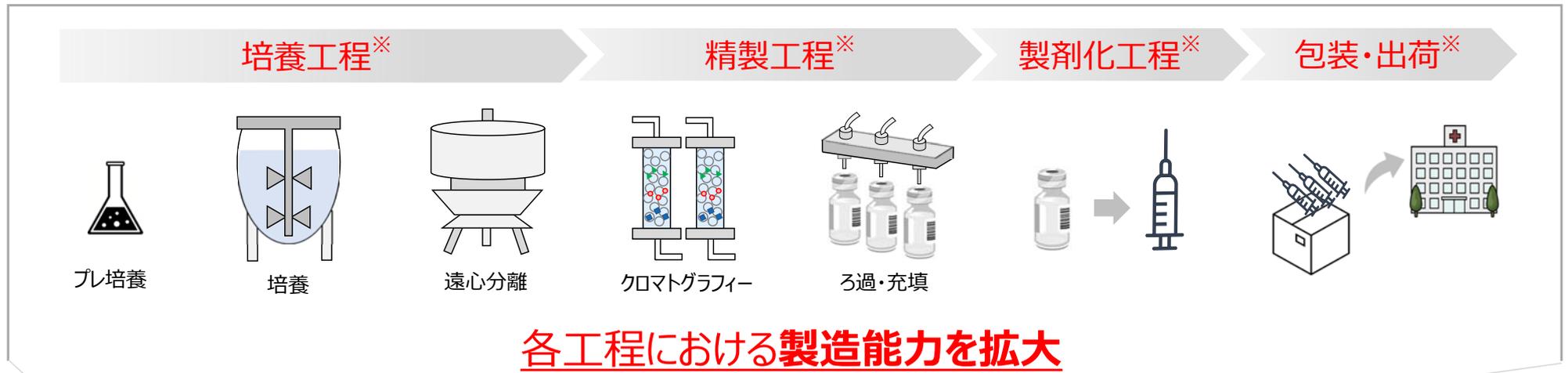
将来得られる収入



GBS-007の受注増加に対応するため、中長期的な安定供給の体制を強化

⇒ エクイティファイナンスによってGBS-007の**製造能力拡大のための設備増強資金**を調達し、各工程における**製造能力拡大を図る**

※バイオ医薬品の製造プロセスのイメージ (一部省略)



設備増強資金

中長期的な安定供給体制強化

増産対応

増産のための運転資金
(みずほ銀行からの借入金)

(時系列)

**バイオシミラー事業の
より確実な収益貢献の
確保に繋げる**

GBS-007の収益貢献度の高さおよび将来の企業価値向上の可能性に対する信頼の下、 今回の資金調達が実現

- 上市済製品からの確実な収益に基づいたファイナンススキーム
- 銀行借入を軸にしながら財務安定性を確保するためエクイティファイナンスを組み合わせつつ
株式価値の希薄化に最大限に配慮

銀行借入：総額10億円（みずほ銀行）

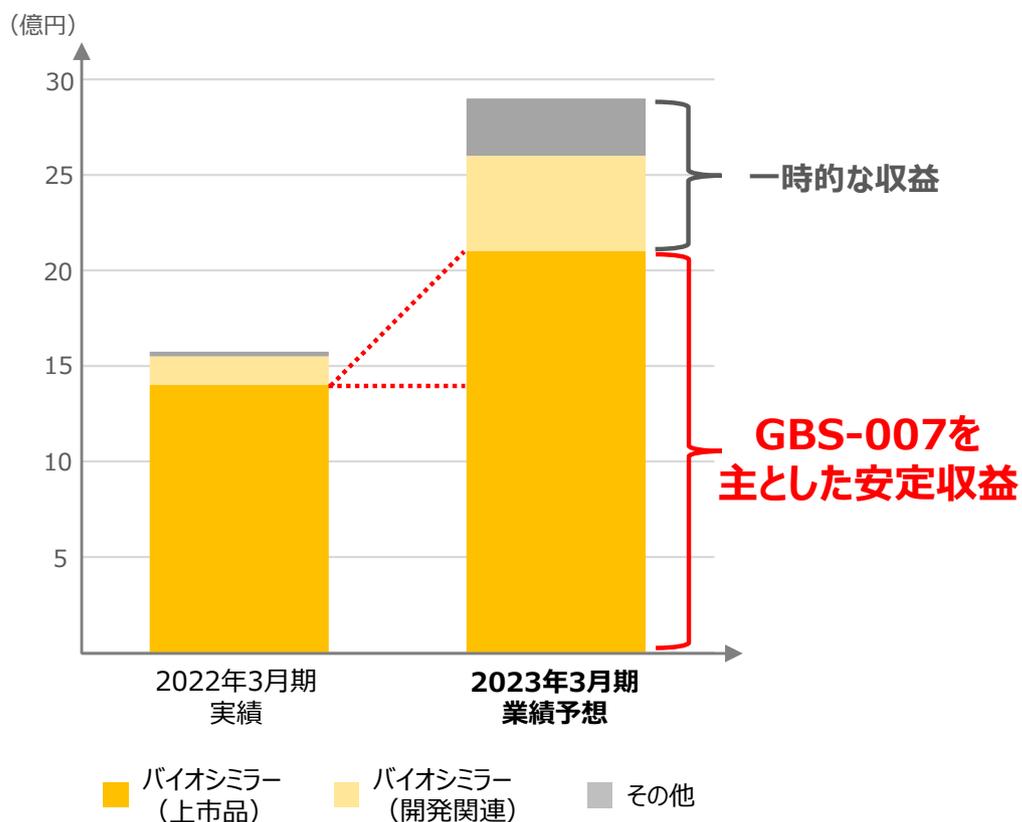
スキーム概要	当社への評価
長期借入金：10億円 ※借入のため株式価値の希薄化には繋がらない	安定した収益基盤保有及び事業戦略への内容を保有 ⇒ GBS-007の今後の確実な収益性への評価 ⇒ 安定収入基盤を保有 + 将来の事業の成長性への期待

エクイティファイナンス：総額9億円（CVI Investments, Inc.）

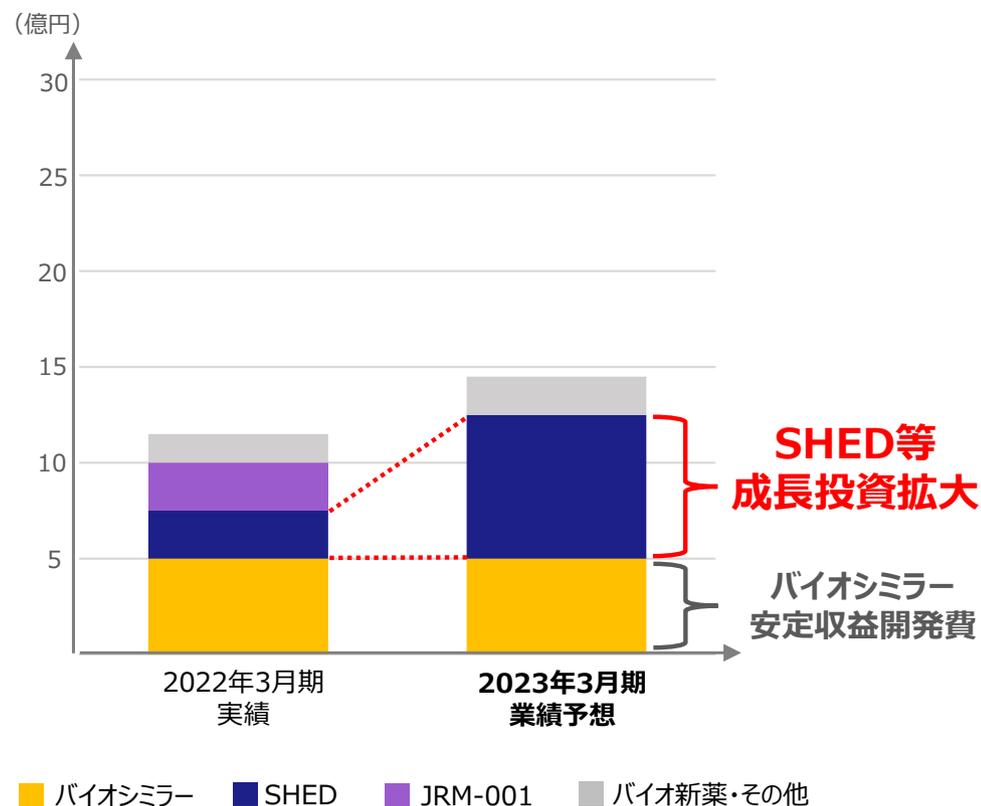
スキーム概要	当社への評価
転換社債：5億円（※下方修正条項有） <ul style="list-style-type: none"> 発行時に5億円を確保 転換価格：前日終値の110% 利息：0.625% 	<u>利息 + 行使価格110%</u> <ul style="list-style-type: none"> GBS-007の上市によりバイオシミラー事業による収益貢献が拡大する段階に入ったと判断された ⇒ バイオシミラー事業による収益性継続に対する評価
新株予約権：4億円（※下方修正条項 無 ） <ul style="list-style-type: none"> 当初行使価格：前日終値の110%（固定） 	<u>行使価格110%（固定） + 下方修正条項無</u> <ul style="list-style-type: none"> 株価向上（最低110%以上）により行使の蓋然性が高まる ⇒ 将来の株価・企業価値向上への期待

- 売上高はGBS-007の追加で大きく伸長
- バイオシミラー事業の収益拡大、安定収益体制を確立しつつ、研究開発はSHED開発の成長投資加速の方針にシフト

売上高比較（イメージ）



研究開発費比較（イメージ）



- GBS-007の収益貢献の確保のための資金調達を実施
- SHEDに関する資金調達も、企業価値向上に繋がることを最優先とし、今回と同様に適時適切なタイミングで実施していく

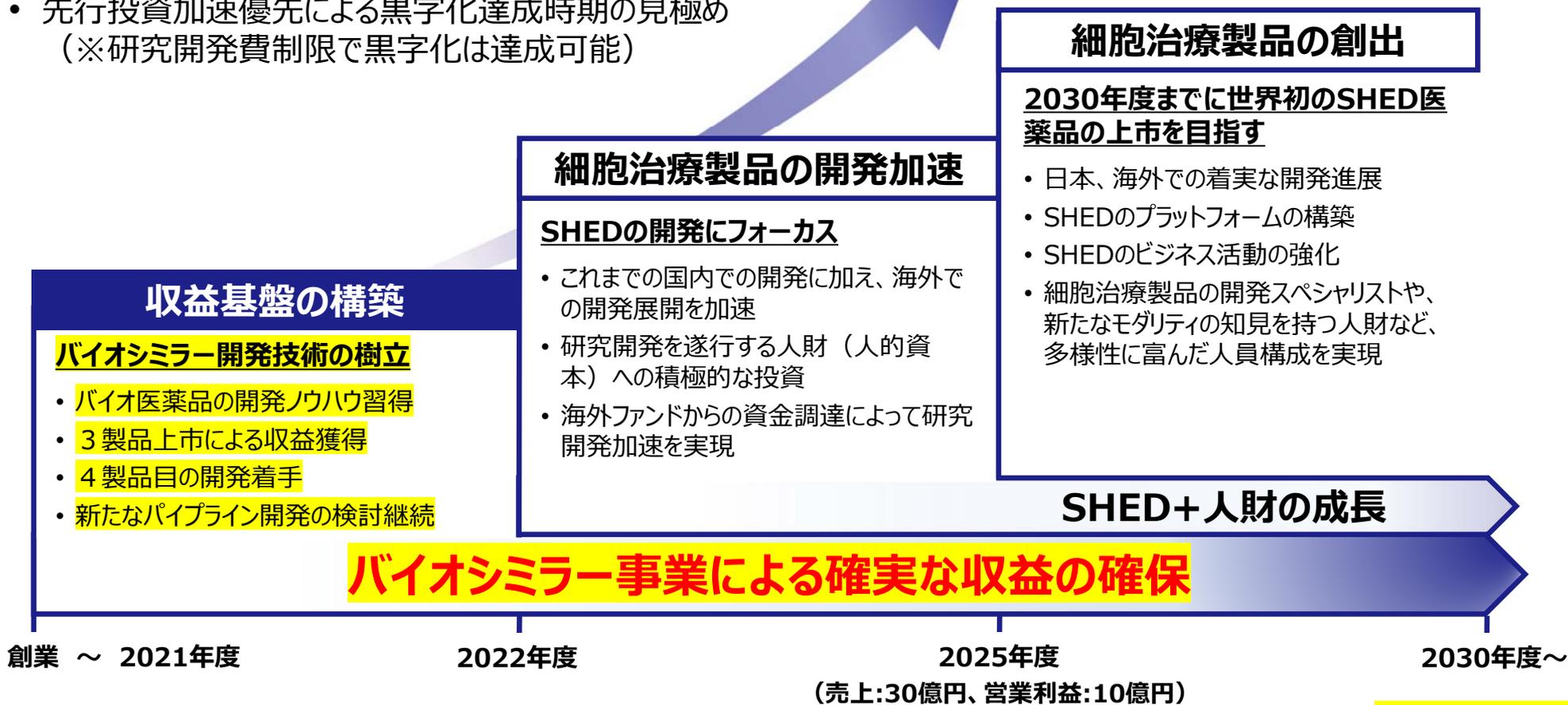
- SHED開発推進に向けた資金調達に開始
- 日本・海外における研究開発を推進させる基盤の更なる強化

- 2022年度からSHED（細胞治療事業）への研究開発を加速させ、ビジョンの早期実現と企業価値向上を図る

- **バイオシミラー事業による収益確保を維持し、製造コスト削減を進める**

- 先行投資加速優先による黒字化達成時期の見極め（※研究開発費制限で黒字化は達成可能）

KIDS WELL, ALL WELL



“こども”を起点にした2つの好循環の実現

KIDS WELL, ALL WELL



新医療

“こども”の細胞を用いて
全世代に新たな医療を実現



医療費削減 医療アクセス向上

より多くの健康な大人が
“こども”を支える社会を実現



日本・世界の技術・ノウハウを吸収し、効率的な開発体制を構築

こどもの力になること、こどもが力になれること

KIDS WELL, ALL WELL

Kidswell Bio Corporation